

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	佐井村
共同提案者名	佐井村漁業協同組合、株式会社さいエナジー
選定回	第3回

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	漁業振興、資源循環
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、住民等の行動変容（地域通貨・スポーツ等との連携）
需要家・エリア設定	全域
創出する再エネの種類・導入技術等	風力発電、熱利用

1-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{15,934,311}{1,497,979} (\%) + \frac{1,392,367}{130,896} (\%) \right) \div 9,400,965 (\text{kWh/年}) = 17 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相対契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	899	5,860,741	32,471	0	32,738	0	65,209	92,546	71	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
民生・業務その他	オフィスビル	50	2,014,352	134,887	0	461,842	0	596,729	31,822	262	
	商業施設	24	165,428	0	0	23,559	0	23,559	1,282	10	
	宿泊施設	6	222,118	0	0	0	0	0	5,246	3	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
公共	公共施設	91	1,138,326	113,027	0	699,455	0	812,482	0	328	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計			9,400,965	280,385	0	1,217,594	0	1,497,979	130,896	674	

1-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	20	173	265						458

1-3.「実質ゼロ」の達成見通し

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
17%	37%	60%	75%	90%	100%

2-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		5,406,061	18,515,417	23,024,348	20,548,505	28,091,400	0	0	23,738,053
	累計		5,406,061	23,921,478	46,945,826	67,494,331	95,585,731	95,585,731	95,585,731	119,323,784
実績	単年度		585,184	5,170,818	3,274,910					
	累計		585,184	5,756,002	9,030,912					

2-2.個別KPIの進捗状況

■指標①：公共施設の太陽光発電設備等の設置件数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		2	2	5	5	4			
	累計		2	4	9	14	18			
実績	単年度		2	2	5					
	累計		2	4	9					

実績詳細	公共施設への太陽光発電設備等の設置については順調に導入を進めている。
------	------------------------------------

■指標②：公用車のEV（PHEV含）化台数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	1	1	1	2			
	累計		0	1	2	3	5			
実績	単年度		0	1	1					
	累計		0	1	2					

実績詳細	公用車のEV（PHEV含）化については順調に導入を進めている。
------	---------------------------------

■指標③：人口減少率

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		△ 1.9	△ 1.9	△ 1.9	△ 1.9	△ 1.9	△ 1.9	△ 1.9	△ 1.8
	累計		△ 5.6	△ 7.5	△ 9.4	△ 11.3	△ 13.2	△ 15.1	△ 17.0	△ 18.8
実績	単年度		△ 2.5	△ 4.4	△ 4.6					
	累計		△ 2.5	△ 6.9	△ 11.5					

実績詳細	当初見込みより人口の減少が進んでいる。
------	---------------------

■指標④：漁師縁組事業定住者数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		1	1	1	1	1	0	0	0
	累計		1	2	3	4	5	5	5	5
実績	単年度		0	1	0					
	累計		0	1	1					

実績詳細	新規就漁者として1名を受け入れ、指導者の下で研修を受けている。 なお、現在も応募等の問合せはあるが、住宅確保が難しいことから募集を一時的に中断している。
------	---

■指標⑤：漁家一戸あたりの漁獲高

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上
	累計		3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上	3,188以上
実績	単年度		3,746	4,440						
	累計		3,746	4,440						

実績詳細	<p>漁獲量及びCO2吸収量増加施策として、ブルーカーボンの取組を令和7年度より実施。 また、事業実施における財源確保のため、新しい地方経済・生活環境創生交付金の申請を行い採択を受けた。</p>
------	---

■指標⑥：地域新電力会社と村民・民間事業者との電力契約件数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		75	75	75	75	75	75	75	173
	累計		75	150	225	300	375	450	525	698
実績	単年度		1	2	33					
	累計		1	3	36					

実績詳細	<p>地産電源確保に向けて農山漁村再エネ法に基づく協議会を設置、基本計画を令和7年3月に策定し、地産電源確保に向け発電事業者と合意形成済みのほか、さいエナジーで村内需要家への再エネ切替営業を実施。 また、再エネ切替インセンティブとしての買い物支援システム構築の一環としてデジタル地域通貨のアプリ開発を実施中であり、令和8年4月から運用開始を予定。本事業については、新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）」の採択を受けている。</p>
------	---

3.横展開の可能性について

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について
<p>○村脱炭素先行地域づくり事業補助金に係る個人向け個別相談会や事業者向け説明会を計4回開催。 ○令和6年10月に自然エネルギーに関するフォーラムを開催。住民等の村内関係者が出席し、脱炭素先行地域の取組説明、著名人によるビデオトーク、再エネ・地域づくり関連の関係者とのクロストークセッション、村内の再エネ設備の視察を行った。同イベントには報道関係者も招待し、各メディアで当日のイベントの様子が取り上げられた。 ○青森県が主催した「地域脱炭素フォーラム（R6.12、R7.2開催）」に登壇し、青森県内唯一の脱炭素先行地域として取組内容を紹介し、県内自治体への横展開を図った。 ○株式会社UPDATER(新電力会社)と令和7年8月にGX&SXに特化した包括連携協定を締結し、相互の連携の下、脱炭素を基軸とした広域のかつ共創による取組を推進し、地域の持続可能性に資する長期的な価値提供を行うこととしている。 ○交付金を活用し再エネ設備を導入した村内事業者が県内テレビのニュースで特集される等、再エネ・脱炭素を通じ本村が目されるきっかけとなった。 ○脱炭素先行地域に選定されている他自治体関係者からの問合せ等に対し、適宜アドバイスを実施。</p>

4.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

<p>村の最上位計画である「佐井村第5次長期総合計画（令和3（2021）年3月策定）では、令和12（2030）年度の将来像として「みんなが”愛と誇り”を実感できるむら～日本で最も小さくかわいい漁村の挑戦～」を掲げており、これは、村民誰もが住み続けたい、住んで良かったと思える、そして、村外の人たちが佐井村を訪れてみたい、いつか住んでみたいと思えるような、愛と誇りを実感できるむらを実現していくことを意味している。また、平成30（2018）年3月に策定した「日本で最も小さくかわいい佐井村づくりビジョン」では、令和12（2030）年のあるべき姿として「日本でもっとも小さくかわいい漁村」実現のため、9つのビジョンと28のアクション・プランを掲げ、9つのビジョンの中の一つに「海ごみ問題をきっかけに広がる視点」と「チャレンジできるむら・佐井村」を設定するなど、それぞれの計画に掲げる将来ビジョンは共通している。本村が提案し選定を受けた「第3回 脱炭素先行地域計画提案書」は、これら上位2つの計画と目標年次を同一としており、脱炭素を切り口として村の地域課題を解決し将来像実現に向けた取組として位置づけ、実現を目指している。</p>
--